

連絡先：自動車局 審査・リコール課 リコール監理室  
 TEL：03-5253-8111 内線42354  
 アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成28年5月12日

リコール届出番号	3811	リコール開始日	平成28年5月13日
届出者の氏名又は名称	ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 柳 弘之		問い合わせ先：お客様相談室 0120-090-819
不具合の部位（部品名）	電気配線（メインハーネス）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	メインハーネスにおいて、電気配線の保護シートの固定方法が不適切なため、ハンドル操作を繰り返すと保護シートから電気配線が露出することがある。そのため、そのまま使用を続けると、露出した電気配線が周辺部品と接触し、最悪の場合、断線して灯火器類（前照灯、方向指示器、尾灯等）や警音器が作動しなくなったり、エンジンが停止し再始動ができなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、メインハーネスの電気配線を点検し、損傷が認められなければ保護シートをテープで巻いて固定する。損傷が認められた場合、保護シートをテープで巻いて固定したメインハーネスと交換する。		
不具合件数	0件	事故の有無	なし
発見の動機	社内からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：ダイレクトメールで通知する。</li> <li>・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。</li> <li>・改善実施済車には、車わく（車台番号打刻位置付近）にNo. 3811のステッカーを貼付する。</li> </ul>		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ヤマハ	EBL-RN46J	「XSR900」	RN46J-000011～RN46J-000288 平成28年3月2日～平成28年4月5日	251台	
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成28年3月2日～平成28年4月5日	(計251台)	